

Meet the World 2020

English through Newspapers

Edited with Notes

by

Yasuhiko Wakaari



写真提供
@iStockphoto
Getty Images
AP / アフロ
AFP＝時事
読売新聞社
毎日新聞社

音声ファイルのダウンロードについて

CD マークがある箇所は、ダウンロードすることも可能です。下記 URL より書籍を検索し、書籍詳細ページにあるダウンロードアイコンをクリックしてください。

<https://www.seibido.co.jp>



Meet the World 2020 English through Newspapers

Copyright © 2020 by Yasuhiko Wakaari

*All rights reserved for Japan.
No part of this book may be reproduced in any form
without permission from Seibido Co., Ltd.*

はしがき

はじめに

この教科書を手にしたみなさんの中には、「テレビやインターネット、スマホがあるこの時代になぜわざわざ新聞を読まなくてはいけないの？」と疑問に思う人がいるかもしれません。確かにテレビは新聞と比べて娯楽性や臨場感に優れていますし、インターネット上には膨大な情報量とこれまでのメディアにはなかった「双方向性」があります。また携帯電話やスマートフォンの普及によって、世間の注目を集めている試合や選挙の結果はほぼリアルタイムで、しかも検索しなくても分かるようになりました。

では新聞はもう必要ないのでしょうか。いいえ、決してそんなことはありません。情報技術が発達した現在だからこそ、実は新聞が必要なのではないのでしょうか。

みなさんがすでに普段の生活で体験しているように、現代社会にはさまざまな情報があふれています。例えばインターネットの検索エンジンに「英字新聞」と入力すると 396 万件が、「新聞」に至っては 9 億 4,000 万件がヒットします。

このように情報が氾濫している状況では、情報の取捨選択を行い、選択した情報に基づいて行動することが必要になります。では情報の取捨選択で一番大切なことは何でしょうか。

これについてはさまざまな意見があるかもしれませんが、情報で最も重要なのはその「信頼性」だと思います。いくら早く手に入れることができても、信頼性に欠ける情報であればそれを基に行動するのは危険と言えます。東日本大震災の津波や福島第 1 原発の事故の際に流れたさまざまな情報はそのことを私たちに教えてくれたのではないのでしょうか。

新聞は、現在の多様化したメディアの中で、最も信頼性が高いことが各種調査で明らかになっています。他のメディアに比べ記録性に優れていることがその証拠と言えるでしょう。新聞を読み、信頼性の高い情報を基に行動する習慣を身に付けることは、みなさんがこれから自分の将来を選択する上で極めて重要になります。

本書の目的と特徴

本書は「英語はある程度読めるけれど英字新聞はほとんど読んだことがない」という方を対象とした教材です。本書の目的は 3 つあります。一つは英字新聞に慣れ親しんでもらうこと、もう一つは英字新聞を読むためのノウハウを身に付けてもらうこと、そして最後にみなさんの身のまわりで起こっているさまざまな出来事に興味を持ってもらうことです。それぞれの目的に関して本書で工夫した点をいくつか紹介します。

(1) 英字新聞に慣れ親しんでもらうこと

みなさんは英語の文章を訳したときに「なんとか日本語にできたけど内容はほとんど分からなかった」といった経験をしたことはないのでしょうか。これにはいくつかの理由がありますが、

「文章の背景状況が分からない」ことが大きな要因として考えられます。

本書では、Before reading において記事と関連する情報を提示したり、記事を理解する上で重要な語句を確認するタスクを設けています。これらのタスクを行うことで、「内容に関する背景知識があれば、英文記事の内容理解はそれほど難しくない」ことが実感できるでしょう。

また収録した記事は、語数を基本にしつつ、トピックや場面のわかりやすさにも配慮して配列しています。本書での学習を通じて、最初は「長い」と感じていた記事にもいつの間にか抵抗なく取り組めるでしょう。

(2) 英字新聞を読むためのノウハウを身につけてもらうこと

英字新聞の理解には、内容に関する背景知識の理解に加え、記事の形式、つまり新聞英語の構成や特徴の理解も重要です。

本書ではみなさんにこのようなノウハウを身につけてもらうために、新聞英語の特徴を要点ごとにコラムにまとめ、本書の Unit 1 ～ 10 で紹介しています。またコラムの内容理解を助けるためのタスクを設け、記事を読みながら形式について少しずつ理解できるよう配慮しました。さらに巻頭の iii ～ v では新聞英語の特徴をまとめて掲載しています。

(3) 現在の社会で起こっている様々な出来事に興味を持ってもらうこと

本書では、現在の社会で起こっているさまざまな出来事に目を向けてもらえるよう、*The Japan News* 紙から日本で起きた出来事と海外発の記事をバランスよく収録しています。またこの種の教材としては多めの 20 の記事を収録しました。特に地球環境の問題や人工知能の活用など、みなさんの現在や今後の生活に関わる話題を多く取り上げています。

もし本書の中にみなさんの興味を引く記事があったら、ぜひ関連する情報を調べてみてください。記事に関する知識が深まると同時に、もっと多くのことを知りたいと思うようになるでしょう。そういう興味・関心を持つことがみなさんの将来の進路を決める意外なきっかけになるかもしれません。

おわりに

本書の作成にあたっては多くの方のご協力をいただいております。特に秋田大学の学生のみなさんには有益なアドバイスをたくさんもらいました。また成美堂の中澤ひろ子氏をはじめとするスタッフの方々にも本当にお世話になりました。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

若有 保彦

新聞英語の特徴

いろいろな読み方に対応した記事の構成

本や雑誌に比べ、新聞はいろいろな読み方をされます。時間をかけて全ての記事を熟読することあれば、特定の記事だけを読んだり、記事の最初の部分にさっと目を通すだけのこともあります。新聞記事は最初の部分しか読まなくても要点が把握できるよう、Headline（見出し）、Lead（前文）、Body（本文）の3つで構成されています。

Headline の特徴①スペースの効率的利用

広告のコピーライティングと同様、新聞記事の Headline は「短く、鋭く、気の利いた」(Short, Sharp, Snappy) 表現で読者の目を引くように、また限られたスペースでメッセージを最も効率的に伝えられるようにさまざまな工夫をしています。例えば、①冠詞、②特別動詞 (BE, HAVE)、③接続詞 (and, that)、④文の終わりのピリオド、といったメッセージの意味・内容に大きく関わらない語や記号は基本的に省略されます。また、⑤略語、⑥縮約語、⑦つづりの短い語、のような省スペースの表現が多用されます。

Headline の特徴②時制の変化

Headline では is, were といった BE 動詞や has, had のような HAVE 動詞が省略されるなど、通常の英語とは異なった時制表現が用いられます。具体的には、①「現在完了」の表現と「過去形」は「現在形」に、②「受身」の表現は「過去分詞」だけに、③「BE 動詞 +ing」(進行中、または現在から見て実現の可能性が極めて高いことを示す表現) は「現在分詞 (-ing)」に、④「BE 動詞 +going to+ 動詞の原形」(現時点で可能性が高いことを示す表現) は「to+ 動詞の原形」になります。

通常の英語では	新聞英語では
過去形	現在形
[HAVE] + 過去分詞	
[BE] + 過去分詞	過去分詞
[HAVE] been + 過去分詞	
[BE] + [DO]ing	現在分詞
[BE] + going to + 動詞の原形	to+ 動詞の原形

Headline の特徴③句読点の使用

すでに述べたように、Headline では and, that といった接続詞が省略され、代わりにコンマ (,) が使われます。またコロン (:), セミコロン (;) にも接続詞や一部の前置詞の代わりにする働きがあります。コロンは誰かの発言や補足説明、セミコロンは前半部分と後半部分が何らかのつながりを持っていることを示します。具体的には、前半の内容について後半でその理由を挙げて説明したり、前半と後半の内容が対照的であることなどを意味します。

Headline の特徴④ 略語、縮約語の使用

すでに述べたように、Headline では IMF, NATO, IOC, WHO のような略語や、Dept., S'pore といった縮約語が多用されます。縮約語は Dept. や ad. のように語の最後にピリオド (.) がついたり、S'pore や int'l のようにアポストロフィ (') がつくことが多く、読み手はそれらの記号によって縮約語であると知ることができます。しかし記事によっては dept や intl のように、そのような記号さえも省略されることがあります。

Headline の特徴⑤ つづりの短い語の使用

同じような意味を表わす語が 2 つ以上ある場合、Headline ではつづりの短い方を用います。例えば「援助する」の意味を表わす語には aid や assist、「問題」には issue や problem などの語がありますが、新聞英語では特別な事情がない限り短い方の aid や issue が使用されます。

Headline の特徴⑥ 簡潔な表現の問題点

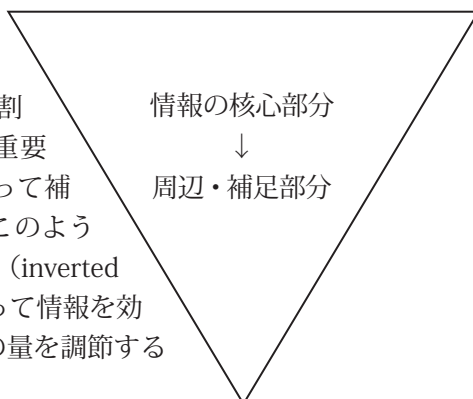
すでに述べたように、Headline ではメッセージの意味・内容と大きく関連しない機能語（例：特別動詞や接続詞）を省略したり、省スペースの表現（例：縮約語やつづりの短い語）を多用するなど、メッセージを効率的に示す工夫をしています。他方で、機能語の省略や省スペース表現の多用はいろいろな解釈を可能にしてしまうという問題を伴います。例えば新聞英語の現在形は過去形と現在完了の両方の解釈ができます。また Rep. という縮約語は Republican（[米国の] 共和党员）にも Representative（[米国の] 下院議員）にも解釈することができます。こういった場合の判断には Headline 全体またはその先の Lead や Body まで読むことが重要です。

Lead の特徴

記事全文のうち最初の部分を Lead（前文）と言います。Lead は記事の書き出しであると同時に記事全文の要約でもあります。Lead には「5W1H」、つまり Who, What, When, Where, Why, How（誰が、何を、いつ、どこで、なぜ、どのように）に関する情報が簡潔に含まれていて、この部分を読むだけで記事の要旨が理解できます。Lead は読み手、特に記事に最後まで目を通す時間のない人にとって大切な役割を担っています。

Body の特徴

記事全文のうち Lead を除く部分を Body（本文）と言います。Body は通常複数の段落から構成され、Headline や Lead で示された要点を詳しく説明する役割を担っています。Body の段落は情報の核心部分（＝重要度が高い部分）から順に配列され、段落が下がるに従って補足的、周边的（＝重要度が低い）になっていきます。このような段落構成を「逆三角形型」または「逆ピラミッド型」（inverted pyramid style）と呼びますが、この構成は読み手にとって情報を効率的に把握できるメリットが、書き手にとっては記事の量を調節する際に書き直す手間が省けるメリットがあります。



その他の新聞英語の特徴

新聞英語に見られるその他の特徴として、次の2つを挙げることができます。

① 発言者・報告者の名前は発言・報告内容の後に置かれることが多い。

例1：“We are watching the ice sheet hit a tipping point,” he said...

例2：...sent Thai security to help take care [of her],” Surachate told reporters...

② 補足説明の挿入が多い。

例1：Modi, up for reelection this year, has hailed the national space program...

例2：Michael Bevis, a professor at Ohio State University and lead author..., said

これらの特徴は、限られたスペースの中で読み手が効率的に要点を把握できるよう配慮した結果生まれたと考えられます。

CONTENTS

Unit	記事	語数	話題	頁数
1	Japanese companies in rural areas facing difficulty in hiring graduates 地方の企業、新卒者の採用難に直面	283	労働	1
2	Foreign visitors go on record shopping spree 外国人観光客の消費、過去最高に	278	観光	7
3	Niigata rice exports to China start 新潟米、中国への輸出開始	290	経済	13
4	India plans manned space mission by 2021 インド、2021年までの有人宇宙飛行を計画	307	科学技術	19
5	Saudi teenager 'under the care' of U.N. agency サウジの10代の少女、国連機関の「保護下」に	315	人権	25
6	Shenzhen switches to electric taxis 深圳、タクシーを電気自動車に切り換え	323	環境	31
7	Frog calls may help improve telecom technology カエルの鳴き声、遠距離通信技術向上に役立つ可能性	329	科学技術	37
8	Japan to power fishing boats with Toyota's hydrogen fuel cells 日本、トヨタの水素燃料電池を漁船の動力源とする計画	346	科学技術	43
9	Study: Greenland ice melting four-fold faster than decade ago 調査：グリーンランドの氷、10年前より4倍の速さで解ける	353	環境	49
10	Domestic firms eye Africa's geothermal power sector 日本企業、アフリカの地熱発電分野に目を向ける	356	経済	55

Unit	記事	語数	話題	頁数
11	Female birds prefer smarter partners 鳥の雌、より賢いパートナーを好む	375	生物	61
12	Auto tech shifting focus to user experience 自動運転技術、焦点をユーザーの体験に向ける	380	科学技術	67
13	Labor shortages force industry reforms 労働者不足、産業の変革を不可避に	395	経済	73
14	Conservation work on Tutankhamun tomb unveiled ツタンカーメンの墓の保全作業がベールを脱ぐ	402	観光	79
15	Modern sauna hot spots in Japan shed old-man image 最近の日本のサウナ、「おじさん」のイメージを払拭(ふっしょく)	421	健康	85
16	Students globally protest warming 世界中で生徒が温暖化に抗議	424	環境	91
17	Asian nations to increase labor flow to Japan アジア諸国、日本への労働力の流入を増やす方向へ	434	労働	97
18	Koikeya: Creating potato chips with pioneer's pride 湖池屋、先駆者のプライドを持ってポテトチップスをつくる	443	経済	103
19	What the latest dieting studies tell us 最新のダイエット研究が教えてくれること	455	健康	109
20	Japanese researchers to test use of iPS cells for cancer treatment 日本人研究者、iPS細胞を利用したがん治療の臨床試験を計画	454	医療	115

Unit の構成

本書は、リーディングを中心に、リスニングやスピーキング、ライティングなどの技能を総合的に育成することを狙いとしており、各 Unit は Before reading 1 及び 2, While reading 1 ～ 5, After reading 1 ～ 3 の 10 のタスクで構成しています。それぞれのタスクの狙いは以下の通りです。

- ・ Before reading 1：背景知識を与えることでトピックに対する興味や理解を促すタスク。
- ・ Before reading 2：専門用語のように、文脈からの推測も難しい語句などの意味を確認するタスク。
- ・ While reading 1：情報を整理するノート・テイキングのタスク。
- ・ While reading 2：文章から特定の情報を探し出す、スキニングのタスク。
- ・ While reading 3：文章の要点をすくい取って全体の大意を理解する、スキミングを意識した要約完成のタスク。
- ・ While reading 4：CD を聞き、完成した要約や全体の大意を確認するリスニングのタスク。
- ・ While reading 5：行間を読み取らせる推論発問により読解力を高めるタスク。
- ・ After reading 1：語句を並べ替える英作文により文法力を鍛えるタスク。
- ・ After reading 2：定義をヒントに文中から単語を抜き出すことで語の意味を確認するタスク。
- ・ After reading 3：記事のトピックに関する考えを深めると同時に、自分の意見やアイデアをメモにまとめることでライティングの力を養うタスク。メモを参考に口頭で発表することでスピーキングの力を高めることにもつながります。

コラム

Unit		頁数
1	いろいろな読み方に対応した記事の構成	3
2	Headlineの特徴①スペースの効率的利用	9
3	Headlineの特徴②時制の変化	15
4	Headlineの特徴③句読点の使用	21
5	Headlineの特徴④略語、短縮語の使用	27
6	Headlineの特徴⑤つづりの短い語の使用	33
7	Headlineの特徴⑥簡潔な表現の問題点	39
8	Leadの特徴	45
9	Bodyの特徴	51
10	その他の新聞英語の特徴	57

UNIT 1

Japanese companies in rural areas facing difficulty in hiring graduates

地方の企業、新卒者の採用難に直面



みなさんは大学や大学院を卒業したらどんな道に進む予定ですか。就職する場合、どんな業種で働きたいと思っていますか。働く場所についての希望はありますか。

少子高齢化や団塊世代の退職により、働き手の確保が年々難しくなっています。この Unit では、特にどのような地方で新卒者の採用が難しくなっているのか、また採用難はどのような業種で起きているのかについて学んでいきます。

Before reading 1

次の説明に目を通し、トピックについての理解を深めましょう。

- リクルートワークス研究所は 1999 年 1 月に設立された研究機関で、「採用動向」「人材マネジメント」「個人の就業実態・意識」に関する調査などを行っています。
- この Unit で取り上げた「採用見通し調査」は、全国の民間企業における大学・大学院生と高校生の新卒採用や正規社員の中途採用の年間見通しを業種や従業員規模別にとりまとめたものです。
- 2020 年新卒者を対象とした採用見通しに関する調査結果は、全国の 4,691 社 から寄せられた回答を集計し、2018 年 12 月 19 日に発表されました。このうち業種別の採用見通しに関する項目では、全ての業種において「増える」が「減る」を上回っており、特に大きな差があったのは、人手不足が目立つ流通業やサービス・情報業でした。

Before reading 2

次の日本語に対応する英語表現を選択肢の中から選び、○で囲みましょう。

- | | |
|------------|------------------------------|
| 1. 研究部門・機関 | research arm / research head |
| 2. 介護 | nursing care / parental care |
| 3. 重労働 | heavy labor / forced labor |

Japanese companies in rural areas facing difficulty in hiring graduates

① TOKYO (Jiji Press) — Many companies outside of metropolitan areas in Japan are struggling to hire a sufficient number of university graduates.

② Japanese companies secured 80.0 percent of the intended number of college grad hires on average as of Oct. 1, down 4.3 percentage points from a year earlier, according to Recruit Works Institute, a research arm of human resources firm Recruit Holdings Co.

③ In rural areas, the figure was below the national average, at 57.9 percent in Hokkaido, 50.0 percent in the Tohoku region and 46.8 percent in the Shikoku region.

④ On the other hand, metropolitan areas had higher numbers, at 92.0 percent in the western area covering Osaka, Kyoto and Kobe, 89.0 pct in the Tokyo metropolitan area and 85.4 percent in the Chubu and Tokai region, including Nagoya.

⑤ The numbers indicate that companies in urban areas, home to many universities, face less difficulty in hiring than those in rural areas.

⑥ The figures show that “labor supply was disproportionately concentrated in urban areas,” an institute official said.

⑦ By industry sector, the figure was especially low in medical and welfare, including nursing care, at 38.8 percent, and in construction, at 50.0 percent. Students shun these sectors apparently because of heavy labor and low wages.

⑧ While 5.9 percent of Japanese firms plan to cut hires in spring 2020, 13.8 percent expect increased hires, indicating that many companies have been facing difficulty meeting annual hiring plans, the institute said.

⑨ In the spring 2019 hiring, the number of job offers exceeded that of job-seeking graduates by about 380,000.

Recruit Works Institute
リクルートワークス研究所
a research arm 調査機関
Recruit Holdings Co.
株式会社リクルートホールディングス

pct percent の略語

shun 避ける

As the situation is expected to be similar in spring 2020, many companies, especially small and midsize firms in rural areas, are likely to face more hiring difficulty.

While reading 1

次に関して、記事を読んで分かったことをメモしてみましょう。

1. 企業の新卒採用充足率の推移

.....

.....

.....

2. 地域別の新卒採用充足率

.....

.....

.....

3. 産業別の新卒採用充足率

.....

.....

.....



column

いろいろな読み方に対応した記事の構成

本や雑誌に比べ、新聞はいろいろな読み方をされます。時間をかけて全ての記事を熟読することもある、特定の記事だけを読んだり、記事の最初の部分にさっと目を通すだけのこともあります。新聞記事は最初の部分しか読まなくても要点が把握できるよう、Headline（見出し）、Lead（前文）、Body（本文）の3つで構成されています。

Task

この Unit の記事の Headline、Lead、Body をそれぞれ○で囲んでみましょう。

While reading 2

記事の中で次の情報が述べられている段落の番号を書きましょう。

1. 東北地方の企業の新卒採用充足率：[]
2. 首都圏の企業の新卒採用充足率：[]
3. 建設業界の企業の新卒採用充足率：[]
4. 2020 年春の採用を減らす予定の国内企業の割合：[]

While reading 3

空欄に適切な単語または数字を入れ、記事の要約を完成させましょう。
答えが単語の場合、最初の文字がヒントとして示してあります。

Japanese companies secured ⁽¹⁾ _____ percent of the intended number of college grad hires on average as of Oct. 1, 2018. In rural areas, the figure was below the national ⁽²⁾ a _____, at 57.9 percent in Hokkaido, 50.0 percent in the Tohoku region and 46.8 percent in the Shikoku region, while metropolitan areas had higher numbers. The figures show that labor ⁽³⁾ s _____ was disproportionately concentrated in urban areas. As the situation is expected to be similar in the spring ⁽⁴⁾ _____ hiring, many companies, especially small and midsize firms in rural areas, are likely to face more hiring ⁽⁵⁾ d _____.

While reading 4

CD を聞き、3 で空欄に入れた単語または数字が正しいか確認しましょう。



While reading 5

記事が示唆する内容と合致していれば T を、いなければ F を記入しましょう。

1. As of October 1, 2017, Japanese companies secured more than 85 percent of the intended number of college grad hires on average. []
2. As of October 1, 2018, the figure in the Shikoku region was more than 30 percent below the national average. []
3. In the spring 2020 hiring, the percentage of Japanese firms planning to increase hires is more than double that of those planning to cut hires. []
4. In the spring 2020 hiring, the number of job offers is expected to exceed that of job-seeking graduates. []

After reading 1

語句を並べ替えて英文を完成させましょう。間違った場合解答欄に正しい答えを書くこと。

1. 都市部の企業は、地方の企業に比べて採用難にそれほど直面していない。

Companies in urban areas (in / face / than / those / hiring / less difficulty) in rural areas.

予想 :

解答 :

2. それらの数字は、労働力の供給が都市部に集中していたことを示している。

The figures (in / was / show / that / concentrated / labor supply) urban areas.

予想 :

解答 :

3. 求人の数は、仕事を求める新卒者の数を約 38 万上回っていた。

The number of (by / of / that / exceeded / job offers / job-seeking graduates) about 380,000.

予想 :

解答 :

4. その状況は、2020 年春の採用においても同様であると見込まれる。

The situation (be / in / is / to / similar / expected) the spring 2020 hiring.

予想 :

解答 :

After reading 2

次の説明はどの語についてのものか、文中から抜き出して必要に応じ正しい形に直しましょう。最初の文字がヒントとして示してあります。

1. to get or achieve something that will be permanent, especially after a lot of effort
2. happening in or relating to the countryside, not the city
3. the amount calculated by adding together several quantities, and then dividing this amount by the total number of quantities
4. to be present in large numbers or amounts somewhere, or to cause people or things to be present in large numbers or amounts somewhere
5. to deliberately avoid someone or something
6. money you earn that is paid according to the number of hours, days, or weeks that you work

1. <u>s</u> _____	2. <u>r</u> _____	3. <u>a</u> _____
4. <u>c</u> _____	5. <u>s</u> _____	6. <u>w</u> _____

After reading 3

次の課題について、自分の考えを述べましょう。

地方の企業の新卒採用充足率を高めるためにはどんなことが必要だと思いますか。またその理由は何ですか。あなたの考えを書いてみましょう。



日本語でのメモ

英語でのメモ